

●株主の皆様へ●

第55期 第2四半期報告書

2014年3月1日▶2014年8月31日

Plenus

証券コード：9945

株式会社プレナス



代表取締役社長 塩井 辰男

■ 2015年2月期第2四半期 連結業績サマリー

売上高	771 億円	前年同期比 +2.1%
営業利益	33 億円	前年同期比 △ 11.8%
経常利益	36 億円	前年同期比 △ 13.1%
四半期純利益	20 億円	前年同期比 △ 16.4%
国内グループ店舗数	2,996 店舗	前期末比 +25 店

■ 2015年2月期 連結業績予想

通期の連結業績は、売上高1,554億円(前期比2.9%増)、営業利益80億円(同0.7%増)、経常利益84億円(同3.8%減)、当期純利益47億円(同6.4%減)と予想しております。

(※ 2014年4月に公表した予想から修正しております。)

株主の皆様には平素より格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。ここに、当社グループの第55期(2015年2月期)上半期の業績と主な取り組みについてご報告いたします。

上半期の経営概況と業績

上半期における外食産業は、物価の上昇や夏の天候不順等の影響もあり個人消費が弱含み、これに原材料価格上昇や人手不足が加わり、事業環境に厳しさが増してきました。

こうした環境の下、当社グループは、中長期的な成長の持続を図るべく、この上半期においても、

戦略①「新規出店の推進」

戦略②「店舗の収益力向上」

という2つの戦略を両輪とし事業を推し進めております。

まず、「新規出店の推進」については、計画を下回ったものの、国内では「ほっともっと」「やよい軒」合わせて66店舗を出店し8月末現在2,996店舗となりました。また海外では、新たにオーストラリアと台湾で「やよい軒」1号店の出店を果たす等「ほっともっと」「やよい軒」合わせて14店舗を出店し8月末現在139店舗となりました。

次に、「店舗の収益力向上」については、企業間競争が厳しさを増す中、明確な差別化を図るべく、「店内調理によるつくりたてのおいしさ」や「金芽ごはん」等のこだわりを基本に、商品の提供を行いました。また、「ほっともっと事業」では、インターネットを使った新サービス「Netto Motto」(詳細は11・12頁参照)を8月より全国のお店でスタートしております。これは、「ほっともっと」の新たな利用方法を提案するものであり、お客様の利便性の向上を図るものです。

これらの戦略と並行して、「ほっともっと事業」「やよい軒事業」とも「ユニットFC制度」を活用してフランチャイズ展開を進めています。先行する「ほっともっと」では加盟店は順調に増加しており、「やよい軒」では加盟店募集活動を本格的に始動しました。

これらの結果、上半期の連結業績は増収となりました。しかしながら利益面では、広告宣伝費や店舗運営に係る人件費等の増加が要因で減益となりました。

配当金について

配当金については、1株当たり年間配当50円以上の実施を基本とし、年間配当性向30%（連結ベース）を基準にしております。当期の中間配当金については、1株当たり25円とさせていただきます。

今後の取り組みについて

引き続き、前述の取り組みに注力し、より確かな成長を

続けていきたいと考えております。

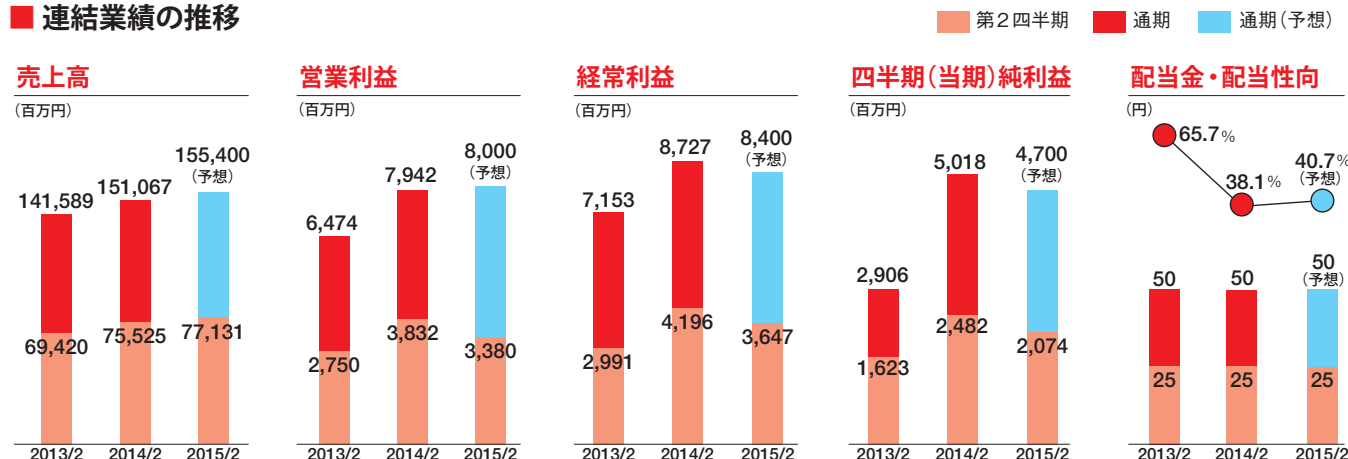
下半期以降、新規出店ペースを加速し、店舗網のさらなる充実を図ってまいります。店舗数増加トレンドの中にあっても、個々の店舗が各商圈内に浸透し、地域にしっかりと根付いていくための取り組みが非常に大切であると認識しております。この観点から、「ほっともっと」が提供する新サービス「Netto Motto」は、個々の店舗におけるお客様の利用機会の増加と新規顧客の獲得につながっていくものと期待しております。

フランチャイズ展開につきましても、新規オーナーの獲得及び既存オーナーの多店舗化に積極的に取り組み、加盟店の増加を図ってまいります。

外食業界を取り巻く経営環境は今後も厳しい状況が続くことが予想されますが、より効率的な店舗運営、広告宣伝活動に努め、利益の確保を目指してまいります。

株主の皆様には、引き続きご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

■ 連結業績の推移



事業別の概況

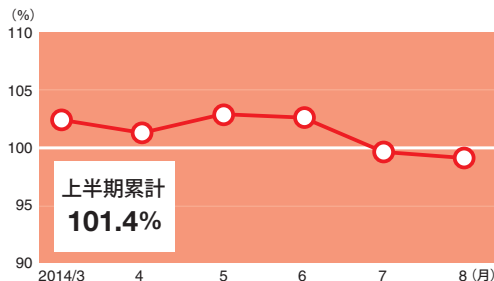
売上構成比

80.2%

ほっともっと事業

2015年2月期 第2四半期 実績	前年同期比
売上高	618億32百万円 △ 0.03%
営業利益	25億27百万円 △ 20.2%
国内店舗数	
出店数	51店 ± 0
退店数	38店 + 20
期末店舗数	2,705店 + 13

既存店売上高前年比推移



つくりたてのあたたかいお弁当を販売する「ほっともっと」を全国で展開しています。持ち帰り弁当のトップブランドとして、おいしいごはんにこだわり厳選した高品質の国産米を使用し、店内調理によるできたてのお弁当を提供しています。



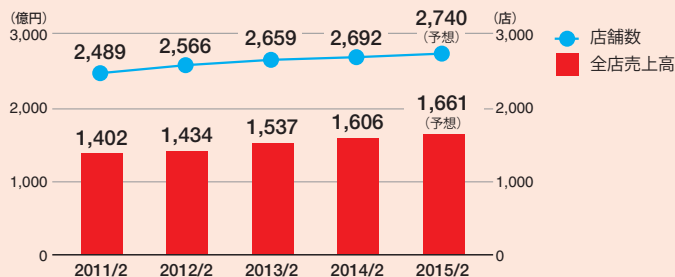
■ 店舗展開について

上半期に国内 51 店舗を出店し、店舗網を拡大

上半期において富山県に初出店する等 51 店舗を出店し、本年 8 月末現在 44 都道府県で 2,705 店舗を展開しています。なお、本年 1 月には、新店の開業準備や開業当初の店舗運営を専任する部署を新設し、新規出店を加速するための体制を整えております。

また海外では、2010 年に中国、2012 年に韓国に進出する等、中長期的な成長を見据えた取り組みも着実に進めています。

〔国内店舗数と全店売上高の推移〕



■ 商品・販売促進施策について

店内調理による手づくりを基本として、新たな取り組みも実施

「ほっともっと」の基本は、「店内調理による手づくり」の特長を活かした商品の提供です。また、おいしさだけでなく健康にもこだわった「金芽ごはん」を使用しています。これらの基本を、手を抜かず追求することで、競合店との差別化を図っています。

上半期は、「幕の内弁当」「ロースかつ丼」等のリニューアルや「のり銀鮭弁当」の発売等、定番商品の強化に加え、新たな取り組みも行いました。初めて生のまぐろ



「ねぎまぐろ丼」(本年 6 月新発売)

を使用した海鮮メニュー「ねぎまぐろ丼」を発売した他、女子小学生を中心に人気のキャラクター「アイカツ!」とコラボレーションしたお弁当を発売し、期間限定で「ほっともっと茅場町店」の店内外を「アイカツ!」一色に装飾したスペシャルショッピングイベントを開催する等、話題を集めました。



人気キャラクター「アイカツ!」一色に装飾した店内外
(ほっともっと茅場町店/本年7月20日・21日)



©SUNRISE/BANDAI DENTSU, TV TOKYO
「アイカツ!のり弁」

■ フランチャイズ展開について

「ユニットFC制度」を活用し、加盟店は順調に増加

当社が用意した店舗・設備を加盟店オーナーに貸し出し、開業資金の負担を軽減する「ユニットFC制度」を活用して、加盟店を中心とする事業への転換を推し進めています。新規オーナーの募集と既存オーナーの多店舗化に積極的に取り組んだ結果、ユニットFC店舗は、前期末287店舗から本年8月末現在431店舗(144店舗増)となりました。当期末には、「ほっともっと」全店舗数に占める加盟店数の割合を50%まで高めていく計画です(本年8月末は46.8%)。

■ 「Netto Motto」について

インターネットを利用した新サービスを、全国でスタート

本年8月から、新サービス「Netto Motto」を全国のお店でスタートさせました。これは、インターネット上にフィールドを広げることで、お客様に「ほっともっと」の新たな利用方法を提案するものです(詳細は11・12頁

参照)。今後も機能の充実や、260万人を超える会員を擁する「ほっとポイントくらぶ」で提供する携帯クーポンサービスとの連携も検討し、利用者の拡大を図って行きます。

■ 上半期の業績について

直営店の加盟店への移管により、売上高は微減となりました。営業利益はコストの増加により減少しました。

「ほっともっと事業」の上半期業績は、既存店売上高が前年同期比101.4%と伸長したものの、直営店の加盟店への移管が進んだことにより、売上高は前年同期実績を若干下回りました(注)。また、営業利益は、広告宣伝費や店舗運営に係る人件費等の増加により前年同期実績を下回りました。下半期以降、広告宣伝活動の効率化や店舗運営の改善等に注力し、利益面の改善を図って行きます。

(注) 直営店を加盟店に移管することにより、当社の売上高は、店頭売上高ではなく、加盟店に対する食材・包装等資材の販売金額やロイヤリティ等の収入が対象となるため、減少します。

事業別の概況

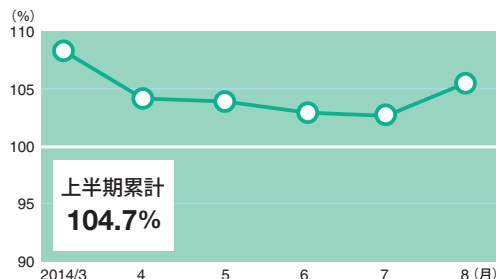
売上構成比



やよい軒事業

2015年2月期 第2四半期 実績	前年同期比	
売上高	136億68百万円	+ 14.9%
営業利益	9億38百万円	+ 27.1%
国内店舗数		
出店数	15店	+ 1
退店数	2店	+ 1
期末店舗数	260店	+ 25

既存店売上高前年比推移



種類も豊富なおいしい定食をゆったりとくつろげる店内でお楽しみいただけるごはん処「やよい軒」を全国的に展開しています。私たち日本人が昔から家庭で食べ慣れ親しんだ定食という食事スタイルで、お客様に価値ある日常食を提供しています。



■ 店舗展開について

上半期に国内15店舗を出店する等、国内外で展開を拡大

上半期において宮崎県に初出店する等15店舗を出店し、本年8月末現在26都府県で260店舗まで展開を拡大しています。

海外では、2006年のタイ、2011年のシンガポールへの進出に続き、上半期にはオーストラリアと台湾でもそれぞれ1号店を出店し進出を果たしました。また、来年には米国への出店も予定する等、海外での展開も着実に進めています。

【海外における「やよい軒」】



海外の皆様に、親近感を持っていただくために、「YAYOI」というブランド名で世界に展開していきます。

■ 商品施策について

商品施策が奏功し、既存店売上高は好調に推移しています。

「やよい軒」は、日本人の主食である炊きたてのごはんを中心に、素材や手づくり感にこだわりながら、みそ汁、おかず、副菜等をお膳にバランスよくまとめた“定食”を、お手頃な価格で提供しています。“季節感”や“郷土性”を取り入れ、多彩なメニューを取り揃えることで、女性・ファミリー・シニア等、幅広い層のお客様にご利用いただき、来店客数も増加し続けています。

上半期においても、春を感じる和の定食として「とろろ汁定食」、宮崎県の郷土料理を組み合わせた夏の人気メニューの「冷汁ととり南蛮の定食」等を発売しました。

こうした施策が奏功し、「やよい軒」の既存店売上高は前年実績をクリアし続け、当期で5期目に入りました。

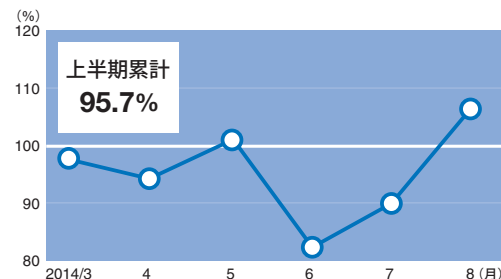
売上構成比

2.1%

MKレストラン事業

2015年2月期 第2四半期 実績	前年同期比
売上高	16億29百万円 △ 8.2%
営業利益	11百万円 △ 32.6%
国内店舗数	
出店数	0店 △ 3
退店数	1店 ± 0
期末店舗数	31店 △ 3

既存店売上高前年比推移



豊富な具材と個性豊かなスープを組み合わせた鍋メニューを秘伝のオリジナルソース（MKソース）でお楽しみいただけます。その他本格飲茶も取り揃えています。



■ フランチャイズ展開について

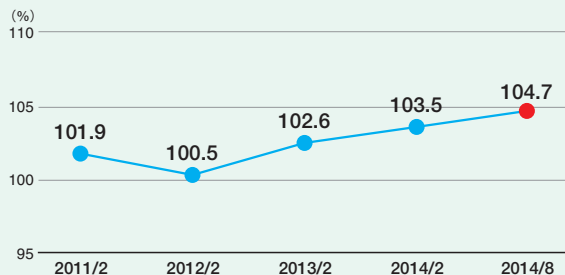
「ユニットFC制度」を活用し、加盟店は増加中

「やよい軒」では、売上高や店舗展開エリア等、順調に事業規模を拡大する中、次の成長ステージへのステップアップを目指し、フランチャイズ展開を本格的にスタートしました。「ほっともっと事業」において順調な成果をあげている「ユニットFC制度」をベースとして「やよい軒事業」に適した形で導入し、本年3月から、加盟店の募集を開始しました。

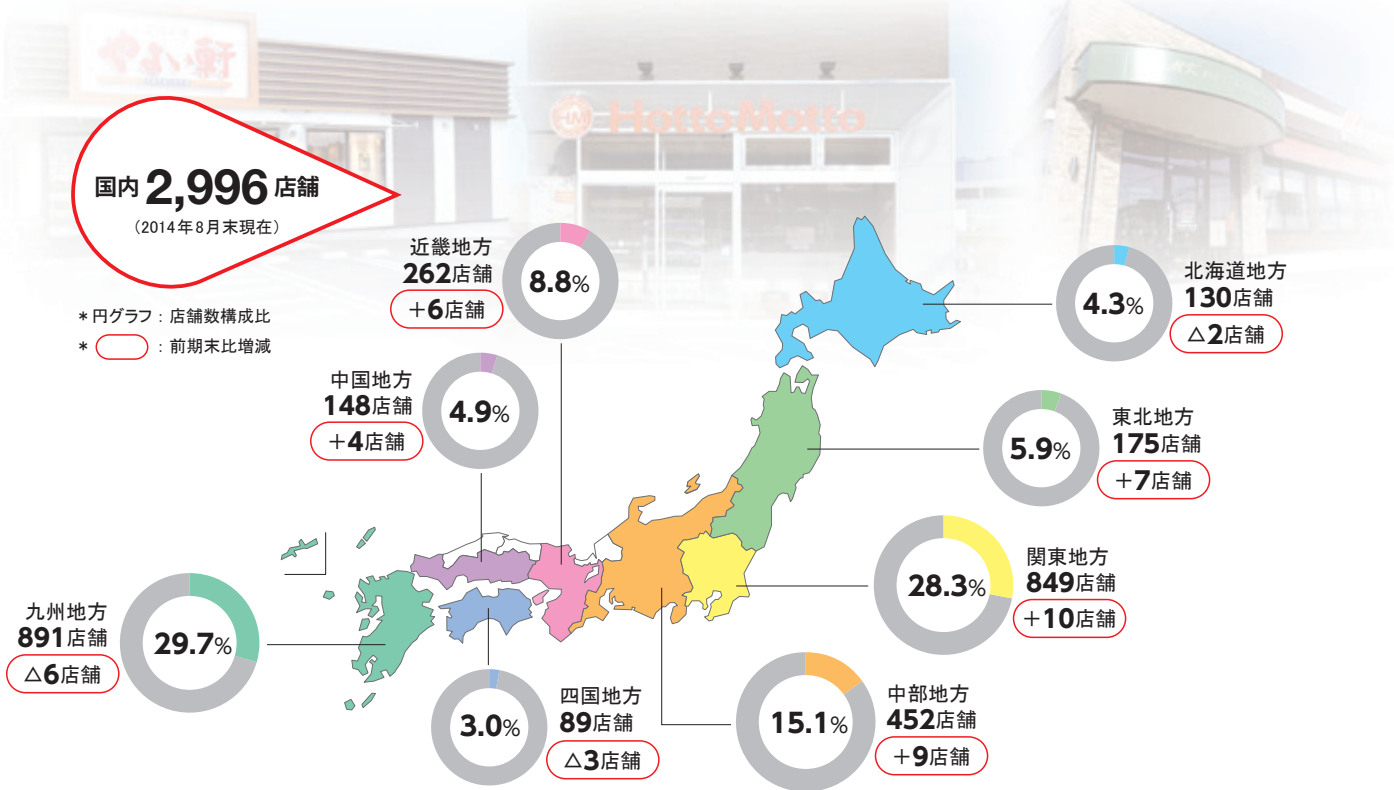
今後は、直営店の加盟店への移管を積極的に進めることで、出店をさらに加速させ、営業基盤の一層の強化を図っていきます。

なお、今後のさらなる事業規模の拡大、フランチャイズ展開の推進には、これに伴い多様化する業務を整理し、効率的な運営を図って行くことが必要となります。このため、出退店計画やフランチャイズ展開の企画・立案、店舗オペレーションの改善等を提案する専任部署を本年9月に設置し、成長を支える体制の整備も図っております。

〔既存店売上高前年比の推移〕



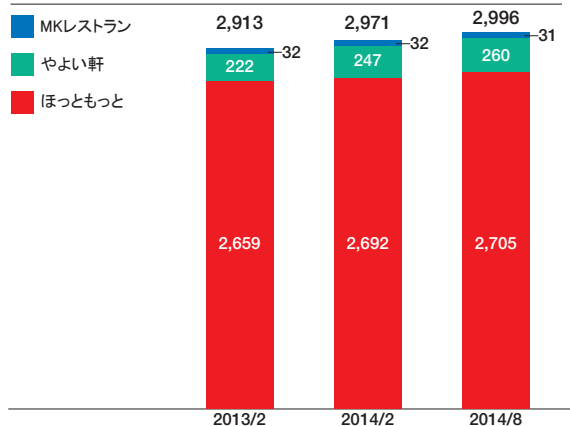
当社グループの店舗展開の状況

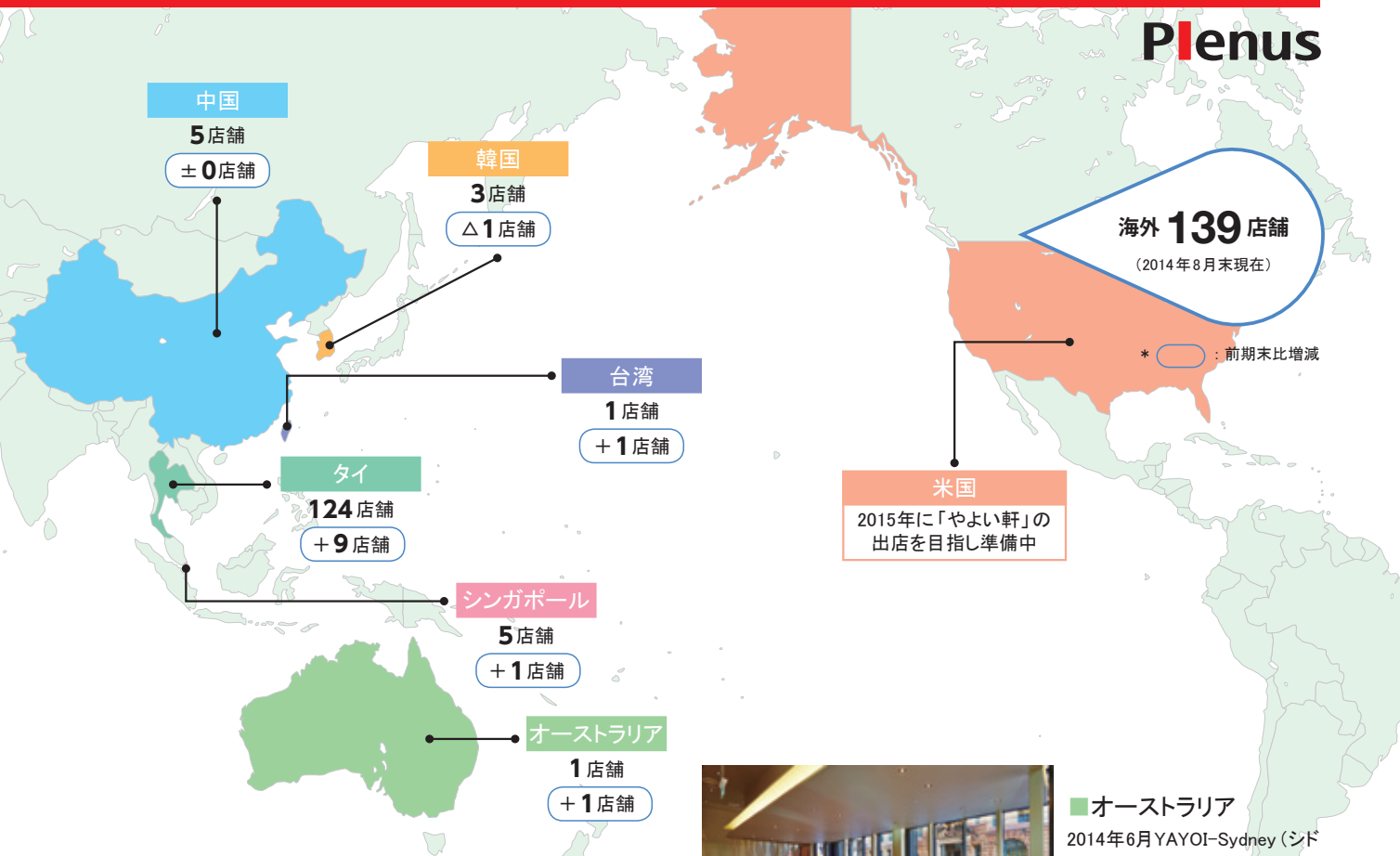


ブランド別・エリア別店舗数 (2014年8月末現在)

	ほっともっと	やよい軒	MKレストラン	エリア別合計
北海道地方	130	0	0	130
東北地方	175	0	0	175
関東地方	739	109	1	849
中部地方	439	13	0	452
近畿地方	192	70	0	262
中国地方	126	20	2	148
四国地方	89	0	0	89
九州地方	815	48	28	891
ブランド別合計	2,705	260	31	2,996

ブランド別店舗数の推移





ブランド別・エリア別店舗数 (2014年8月末現在)

	初出店 時期	ほっともっと		エリア別 合計
		ほっともっと	やよい軒	
タイ	2006年	0	124	124
中国	2010年	5	0	5
シンガポール	2011年	0	5	5
韓国	2012年	3	0	3
オーストラリア	2014年	0	1	1
台湾	2014年	0	1	1
ブランド別合計		8	131	139



■ オーストラリア

2014年6月YAYOI-Sydney (シドニー店) をオープン。和の雰囲気そのままに、落ち着いた高級感あるイメージに仕上げ、居心地のよいつろぎ空間を演出。

■ 台湾

2014年7月YAYOI 南京松江店をオープン。和の「定食」を中心に、豊富なメニューを取り揃えています。



サバの塩焼き定食

トピックス *上半期の主な商品



Hotto Motto
ほっともっと



『のり銀鮭弁当』新発売

ほどよく脂がのった銀鮭に白身フライ、ちくわの天ぷら等をあわせた『のり銀鮭弁当』を新発売。ごはんには有明産の海苔とおかか昆布をのせ、魚のおかずが一度に味わえる一品です。



『幕の内弁当』リニューアル

肉や魚、野菜等の様々なおかずが詰め込まれた『幕の内弁当』3種類(松・竹・梅)と『十六穀米のバランス弁当』を、さらにこだわりのおかずをバランスよく盛り込んでリニューアル。

『焼肉ビビンバ』発売・『サムギョブサル弁当』新発売

夏の定番人気メニュー『焼肉ビビンバ』と、豚バラ肉をレタスやキムチと食べる『サムギョブサル弁当』を発売。どちらもお肉と野菜と一緒においしく食べられる一品。

2014年

3

4

5



『サーロインステーキ定食』発売

牛肉の中でも最高の部位と言われるサーロインを使用し、牛肉本来の旨味と肉感が味わえるこだわりの一品。玉葱をたっぷり入れた醤油ベースのさっぱりとしたステーキソースと、肉の旨味をより一層引き立てるまろやかな味わいの瀬戸のぼんじおをご用意。

『豚キムチ定食』・『黒酢豚定食』発売

ごはんがすすむ、満足メニューを2週にわたり発売。豚バラ肉の旨味とキムチの辛味が食欲をそそる『豚キムチ定食』と、本格的な黒酢豚と麻婆豆腐を組み合わせた『黒酢豚定食』。



『とろろ汁定食』発売

粘り気の特長がある大和芋をすりおろし、味噌を隠し味にかつおを効かせただしでのばしたとろろ汁に、とりの天ぷらやかき揚げを添えた定食。



ごはん処
やよい軒
YAYOIKEN



『ねぎまぐろ丼』新発売

「ほっともっと」では初となる、生のまぐろを使用した本格的な海鮮メニュー。冷たいねぎまぐろをのせて、荒切りわさびと特製甘口醤油たれでいただく一品。



©SUNRISE/BANDAI, DENTSU, TV TOKYO

『アイカツ!』キャンペーン

女子小学生を中心に人気のキャラクター「アイカツ!」と「ほっともっと」がコラボレーション。対象商品を購入するとオリジナルアイカツ!カードがもらえるキャンペーンを実施。



『和風おろしとり天重』・

『和風おろし焼肉重』新発売

大根おろしでさっぱり食べる2つの和のお重を新発売。鶏もも肉と夏野菜の天ぶらをのせた『和風おろしとり天重』と、牛焼肉をのせた『和風おろし焼肉重』。



『ガバオライス』発売

昨年販売し大好評だった、タイの国民的家庭料理『ガバオライス』。本場の味にこだわり、生のホーリーバジルとスパイスをふんだんに使ったタイ直輸入のガバオソースを使用。

6



『冷汁ととり南蛮の定食』発売

日本各地の郷土料理を食べやすい定食に仕立てたシリーズの一つ。宮崎県の郷土料理 冷汁と、とり南蛮を組み合わせ、暑い夏にさらさらと食べられる定食。

7



『うなぎの蒲焼定食』・『ひつまぶし定食』発売

ザラメ入りの醤油ベースの甘辛い特製だれを使用した『うなぎの蒲焼定食』と、お好きな食べ方でうなぎのおいしさを楽しむ『ひつまぶし定食』を発売。

8



『レモンステーキ定食』発売

薄切りのやわらかい牛肉をにんにくのきいた醤油ベースの特製ソースで焼き、召し上がる直前にレモンを絞っていただく、長崎県佐世保の名物料理。

webを使った新サービス

NettoMotto

2014年8月より全国でスタート



お弁当お届け



お弁当ご予約

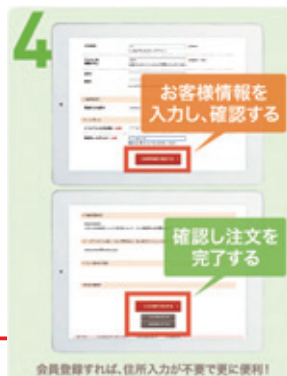
— お店で受取り —



金芽ごはんお届け

「ほっともっと」が、インターネット上にフィールドを広げることで、もっと自由に、もっとスマートにお客様とつながります。お客様は、スマートフォンやタブレット、携帯電話、パソコンから『Netto Motto (ネットモット)』にアクセスし、いつでも気軽に便利な3つのサービスをご利用いただけます。

サービスご利用の手順「お弁当お届け」の場合



web 宅配受注サービス



お弁当お届け

ご自宅へ

ご希望のお届け先住所、対象店舗を選択後、お好みのメニュー、数量、宅配希望時間を入力すると、宅配注文が完了。お客様のご希望時間にあなたたいお弁当をお届けします。



web 受取予約注文サービス



お弁当ご予約
— お店で受取り —

お店で

どこからでもお弁当のネット予約ができ、ご指定の店舗で待たずに受取ができるサービスです。来店時お客様の待ち時間に対するストレスを軽減し、お弁当注文から受取までがスマートに。



web 物販サービス



金芽ごはんお届け

ご自宅へ

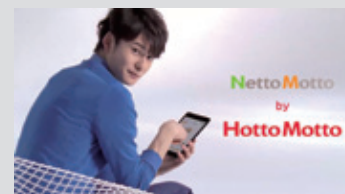
「ほっともつ」のオリジナル商品を、ネットを通じて注文できるサービスです。店舗でも使用している、健康に役立つおいしいお米『金芽ごはん』の販売からスタート。今後は、商品ラインナップを随時拡充していきます。



『Netto Motto』のイメージキャラクターには、若手実力派俳優の岡田将生（おかだまさき）さんを起用。TVCMやweb広告を通して、『Netto Motto』の利便性をスマートに表現しPRしています。



CM「事前予約篇」



CM「宅配篇」

財務データ

■ 連結損益計算書 (要約)

(単位：百万円)

	当第2四半期 累計期間	前年同期比
売上高	77,131	+ 1,605 (+2.1%)
売上原価	35,768	+ 1,104 (+3.2%)
売上総利益	41,362	+ 501 (+1.2%)
販売費及び 一般管理費	37,982	+ 953 (+2.6%)
営業利益	3,380	△ 451 (△ 11.8%)
経常利益	3,647	△ 549 (△ 13.1%)
四半期純利益	2,074	△ 407 (△ 16.4%)

■ 連結貸借対照表 (要約)

(単位：百万円)

	当第2四半期 会計期間	前期末比
流動資産	36,019	+ 1,559
固定資産	51,842	+ 94
負債	26,203	+ 402
純資産	61,658	+ 1,251
総資産	87,862	+ 1,653

■ 連結キャッシュ・フロー計算書 (要約)

(単位：百万円)

	当第2四半期 累計期間	前年同期比
営業活動による キャッシュ・フロー	4,591	△ 224
投資活動による キャッシュ・フロー	△ 3,725	+ 1,950
財務活動による キャッシュ・フロー	△ 964	△ 0
現金及び現金同等物 に係る換算差額	62	△ 145
現金及び現金同等物 の増減額 (△は減少)	△ 36	+ 1,579
現金及び現金同等物 の四半期末残高	15,228	+ 2,492

会社概要 (2014年8月31日現在)

商号 株式会社プレナス
(英文名 PLENUS Co., Ltd.)

創業 1960年3月

設立 1976年11月

資本金 34億61百万円

本社 福岡市博多区上牟田一丁目19番21号

従業員数 1,447名
上記従業員のほか、パートタイマーの
期中平均雇用人員は8,459名
(1日8時間換算)であります。

役員 (2014年8月31日現在)

取締役会長(代表取締役)……………塩井 末幸

取締役社長(代表取締役)……………塩井 辰男

取締役副社長(代表取締役)……………本川 嘉史

専務取締役……………塩井 高明

取締役……………鈴木 博

取締役……………大楠 泰弘

取締役……………田淵 豪

取締役……………立花 英信

取締役……………布山 稔

取締役……………金子 史朗

社外取締役……………長沼孝一郎

常勤監査役……………松永 宏昭

常勤監査役……………高橋 勉

社外監査役……………村田 純一

社外監査役……………礪山 誠二

社外監査役……………吉戒 孝

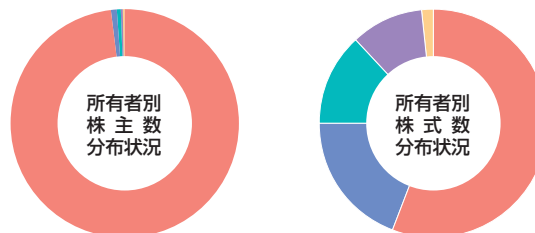
株式の状況 (2014年8月31日現在)

発行可能株式総数……………92,568千株

発行済株式の総数……………44,392千株

株主総数……………23,441名

株主数・株式数分布状況



株主数(名) 構成比率(%)			株式数(千株) 構成比率(%)		
個人・その他	23,015	98.2	個人・その他	24,894	56.1
その他国内法人	210	0.9	金融機関	8,478	19.1
外国法人等	146	0.6	外国法人等	5,737	12.9
金融機関	39	0.2	その他国内法人	4,565	10.3
証券会社	31	0.1	証券会社	716	1.6

*個人・その他には、自己名義株式1名、6,174千株(13.9%)を含んでおります。

グループ会社 (2014年8月31日現在)

【国内】(子会社) (株)プレナス・エムケイ
(株)プレナスフーズ
(株)プレナスワークサービス

(関連会社) (株)九州トヨー
(株)フーディフレーバー

【海外】(子会社) 北京好麦道餐飲管理有限公司(中国)
PLENUS AusT PTY. LTD.(オーストラリア)
臺灣富禮納思股份有限公司(台湾)
Plenus, Inc.(米国)

(関連会社) PLENUS & MK PTE. LTD.(シンガポール)
YK Food Service Co.,Ltd.(韓国)

株主メモ

決算期	2月末日
定時株主総会	毎年5月
株主確定日	
定時株主総会	2月末日
期末配当	2月末日
中間配当	8月31日
単元株式数	100株
公告方法	電子公告により行います。(当社ホームページに掲載。)但し、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載して行います。
株主名簿管理人及び特別口座管理機関	東京都中央区八重洲一丁目2番1号 みずほ信託銀行株式会社
株主名簿管理人事務取扱場所	東京都中央区八重洲一丁目2番1号 みずほ信託銀行株式会社 本店証券代行部
郵便物送付先及び電話お問合せ先	〒168-8507 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 みずほ信託銀行株式会社 証券代行部 電話 ☎ 0120-288-324

株式事務手続きについて

株式事務に関する各種手続き(住所変更、配当金の振込先指定、単元未満株式の買取・買増請求等)のお問合せ先は、次のとおりとなっております。

■証券会社等の口座に記録された株式に関するお問合せ先

お取引のある証券会社等へお問合せください。

■特別口座に記録された株式に関するお問合せ先

みずほ信託銀行株式会社(特別口座管理機関)へお問合せください。

みずほ信託銀行株式会社 証券代行部

電話 ☎ 0120-288-324

※未払い配当金について

未払い配当金につきましては、上記いずれの場合も当社株主名簿管理人のみずほ信託銀行株式会社へお問合せください。

株主優待制度について

(1) 対象となる株主様

毎年2月末日現在の株主名簿に記載または記録された100株(1単元)以上を保有されている株主様を対象といたします。

(2) 優待の内容

毎年2月末日の対象株主様に、当社グループ国内店舗で使用可能な株主様限定の『株主お買物優待券』を贈呈いたします。(年1回)

保有株式数	優待内容
100株以上 1,000株未満	500円『株主お買物優待券』5枚
1,000株以上	500円『株主お買物優待券』10枚

(3) 贈呈の時期

5月下旬にご送付いたします。



株主お買物優待券見本

当社の株主優待制度は、「ほっともつと」「やよい軒」「MKレストラン」で『株主お買物優待券』をご利用いただける制度です。

当社グループ店舗をご利用いただき、当社グループの商品・サービスに対するご理解を深めていただければ幸いです。

お問合せ先

株式会社プレナス 経営管理室

〒812-8580 福岡市博多区上牟田一丁目19番21号 TEL.092-452-3678

ホームページアドレス <http://www.plenus.co.jp/>